

令和8年度 奨学金概要一覧（9/3現在）

* 採用・審査基準は奨学金によって異なります。詳しい内容については各奨学金のHP等で確認していただくか、学校まで連絡してください。（担当：大谷）
 * * 日程に余裕を持って問い合わせ・準備を行ってください。

名称	年次	応募資格(奨学金対象者)	採用	締切	内容	応募(提出)書類
令和8年度福島県奨学資金(震災特例採用)	1～3年次	①震災時に生徒本人が福島県に住所を有し、かつ保護者が福島県内に6ヶ月以上住所を有していること。 ②原子力災害被災地域において被災し、下記のいずれかの事由により修学が困難で、生徒の生計を主として維持する方の所得金額が所得基準額以下であること(詳細は別途あり)。 ・警戒区域又は計画的避難区域内に居住して避難した場合 ・緊急時避難準備区域、屋内退避指示が出た区域等に居住して市町村の判断により避難した場合 ③他の貸与型の修学資金を同時に受けることはできない。		12/11(金)申込回は3回あります ※資料参照	月額18,000円貸与	①福島県奨学生願書 ②福島県奨学生推薦調書 ③震災特例採用申込にかかる被災状況等申立書 ④令和8年度所得証明書 ⑤住民票謄本 ⑥口座振替による支払申出書
公益財団法人交通遺児育英会	1～3年次	保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な生徒・学生であること。応募者が生まれる前に保護者が後遺生涯となった場合も含む。	400人	在学募集は令和9年1/31まで	月額2万円・3万円・4万円から選択 貸与無利子(本会高校奨学生で、大学等奨学生予約申込者のうち希望者は、進学準備金の貸与制度もあり)	①奨学生願書 ②在学証明書兼推薦書 ③奨学金受取口座の「通帳」の「名義と口座番号」の部分の写し ④交通事故証明書 ⑤保護者の所得に関する証明書 ⑥戸籍謄本(保護者等との関係の確認と保護者の死亡日の確認が必要) ⑦後遺障害の程度を証する書類(死亡の場合は不要)
公益財団法人2026年度PHOENIX奨学生	1～3年次	①全国の公立高等学校に在学している者 ②修学のために経済的支援を必要とする者 ③向学心に富み、品行方正であるもの ④学業に継続して取り組んでおり、前年度の学業成績証明書を提出できる者 ⑤生計維持者の課税証明書に記載された合計所得額の合計が350万円以下であること ⑥他の奨学金の給付を本奨学金と併用して受けていない者 ※応募者の推薦は、各校2名まで	50名	9/30(水)必着 学校締切9/14(月)	年額24万円	①在学する学校長の推薦書 ②奨学生願書 ③住民票 ④生計維持者の住民税課税証明書 ※父母がいる場合は原則として父母双方 ※合計所得金額が記載されたものの ⑤前年度の学業成績証明書 ⑥個人情報の取り扱いに関する同意書